



朝夕の寒さが厳しくなり、秋の深まりを感じる季節になりました。

本校ではかぜ症状で欠席する人が増えています。

手洗い・咳エチケットを心がけ、バランスのよい食事や十分な睡眠の確保など規則正しい生活を続けて、寒さに負けない身体づくりをしましょう。

医療機関でのインフルエンザの予防接種も始まっています。

今年は、冬場に新型コロナウイルス感染症とインフルエンザが同時流行することを避けるため、広島県内の市町でインフルエンザワクチンの接種費用の補助を拡大する動きも広がりました。

予防接種が可能な人は、積極的な予防接種をおすすめします。



予防接種が大切なのは、こんな理由

身体には侵入してきたウイルスを異物と認識して「抗体」を作る免疫反応があります。このことは記憶され、次に同じウイルスが侵入すると、素早い対応で身体を守ってくれます。

この免疫反応をワクチンを使って「練習」しておくことが予防接種になります。ウイルスから作られたワクチンによって免疫反応が記憶され、本物のウイルスが侵入したときにより早くより強く抗体が作られます。

インフルエンザの予防接種は抗体が作られるまでに約2週間かかります。抗体の免疫は約5か月続きます。予防接種が可能な人は、11月の初めには受けることをおすすめします。



小学部1年生の保護者の方へ

麻しん及び風しんの定期接種(第2期)について

麻しん及び風しんの定期接種(第2期)については、接種対象期間が小学校就学前の1年間になっています。

小学校就学前に麻しん及び風しんの定期接種(第2期)を受けた方が多いことと思いますが、新型コロナウイルス感染症の発生に伴い接種機会を逸した場合は、接種期間を延長する特別措置をとることができることから、住まいの市区町へ御相談ください。

11月8日はいい歯の日！ピカピカで健康な歯を守りましょう！



- ★むし歯になりにくいおやつを選ぶ。
(甘くて歯につきやすい食べ物は避ける。)
- ★おやつは決まった時間に食べる。
- ★ジュースよりお茶や水を飲む。
- ★よくかんで食べる。(ひとくち30回以上が目安)



今年度の健康診断では、新型コロナウイルス感染対策として、3つの条件（密閉・密集・密接）が重ならないように感染症対策を実施しながら無事終了しました。

保健関係書類の記入、尿検査の採尿など御協力くださりありがとうございました。

自宅生で定期健康診断結果が有所見で受診をすすめられた方や、未健診でまだ受診されていない方は、早めに受診されることをおすすめします。受診された場合は、返信票を担任に提出してください。

